

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

| 視点 | 4年間の目標 (平成28年度策定) | 1年間の目標 | 取組の内容 | | 校内評価 | | 学校関係者評価 (3月1日実施) | 総合評価 (3月22日実施) | |
|-------------------------|--|--|--|--|------|----------|---------------------|----------------|-------|
| | | | 具体的な方策 | 評価の観点 | 達成状況 | 課題・改善方策等 | | 成果と課題 | 改善方策等 |
| 1 教育課程 学習指導 | ① 生徒一人ひとりの自主的・意欲的な学習を支援するために、基礎学力の定着と生きる力を育む教育課程を編成する。 ② 授業内容の精選、教授法の研究に組織的に取り組み、授業力向上を推進する。 | ① 外部情報の収集を図り、生徒一人ひとりの進路を実現する教育課程の編成及び高大接続の対応に着手する。 ② 主体的・対話的で深い学びの実践に向けて組織的な授業改善に取り組む。 | ① 総合選択科目の精選及び進路実現に結びつく履修指導を追求する。 ① ポートフォリオ及び調査書作成の検討を行う。 ② 外部の授業改善に関わる情報を収集し、校内研修会に役立てる。 | ① 学校設定科目の整理及び計画的な履修指導ができたか。 ① 高大接続に関する対応ができたか。 ② 授業改善に関わる研修が計画通りに実施できたか。 | | | | | |
| 2 (幼児・児童) 生徒指導・支援 | ① 生徒一人ひとりの自己肯定感を育み、安全かつ安心して生活を送れる学校づくりを進める。 ② 心と体の健康と「いのちの尊重に関する教育」の組織的な研究・実践を推進し、社会性と主体性を伸長する。 | ① 基本的な生活習慣を定着させ、ルール・マナーの遵守し、規範意識を育成する。 ① 部活動の活性化し、加入率の上昇に努める。 ② 「いのちの尊重」の取組を継続し、いじめの早期発見と早期解決に努める。 | ① 朝と昼の立ち番指導及び巡回指導を継続する。 ① 中学との連携を図るとともに部活インストラクターを効果的に活用する。 ② 年2回のいじめアンケートを実施し、生徒の実態把握に努める。 ② SC・SSWとの連携を図り、必要に応じてケース会議を開く。 | ① 遅刻者・特別指導件数・苦情電話が減少したか。 ① 部員の活動に対する満足度が十分であったか。 ② いじめの早期発見と早期解決に向けた取組が組織的に素早く対応できたか。 ② 重大案件に関して、ケース会議を開催したか。 | | | | | |
| 3 進路指導・支援 | ① 生徒一人ひとりに応じた進学・就職に向けた指導を充実させる。 ② ガイダンス科目を通して社会的・職業的に自立することを目指す人間を育成する。 | ① 生徒一人ひとりに応じた進学・就職に向けた指導を充実させ、希望の進路実現率100%を目指す。 ② 生徒が主体となって課題解決に取り組み、社会的・職業的に自立しようとする態度や能力を育成する。 | ① 1年次対象に新しい大学入試の情報を進路説明会や三者面談で効果的に伝える。 ① 校外連携講座など学校外活動への参加を生徒に呼びかけ、生徒が主体的に取り組む環境を整える。 ② 生徒が対話を通して考察を深める活動を取り入れ、課題解決に向けた取組ができるよう指導する。 ② 各年次のガイダンス科目の内容に進路学習を効果的に取り入れる。 | ① 1年次対象に新しい大学入試の情報を効果的に伝えられたか。 ① 希望の進路実現率が85%を超えたか。 ② 生徒が自己理解を深めるとともに、他者の考えを受け止め、尊重することができたか。 ② 各年次のガイダンス科目の内容に進路学習を効果的に取り入れられたか。 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|--------------|--|---|---|---|--|--|--|--|--|
| 4 | 地域等との協働 | <p>① 地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。</p> <p>② 社会に貢献し、開かれた学校づくりを目指す。</p> | <p>① 地域の行事に協力し、生徒やPTAが積極的に参加できる環境を整備する。</p> <p>② CSを有機的に機能させ、地域の教育力や学校の持つ教育機能を相互に機能させる。</p> | <p>① 地域の行事やボランティアへの積極的な参加を呼びかけ、社会貢献が重要であるという意識を育む。</p> <p>② 有識者の意見を参考にし、コンソーシアムや交流体験などを地域の教育力を活用する。</p> | <p>① 生徒やPTAの社会貢献への意識が高まったか。また、参加者が増加したか。</p> <p>① 全年次で地域貢献活動を実施し、生徒の社会貢献への意識が高まったか。</p> <p>② 地域の教育力を活用する機会が3回以上実施できたか。本校の教育力を校外で発揮できたか。</p> | | | | | |
| 5 | 学校管理 学校運営 | <p>① すべての職員が不祥事防止の意識を持ち、保護者・地域・県民から信頼される学校運営を行う。</p> <p>② 生徒の安全・安心の確保のため、環境教育や防災教育を充実させる。</p> <p>③ 組織的な学校運営のため、OJTによる人材育成を進める。</p> | <p>① 不祥事防止の職員意識を高め、不祥事ゼロを目指す。</p> <p>② 計画的な防災訓練及び地域と連携した防災訓練の実現に取り組む。</p> | <p>① 職員会議ごとに事故防止会議を実施するとともに事故防止に向けた研修会を実施する。</p> <p>② 防災教室・防災訓練を計画的に実施するとともに、地域と連携し具体的な防災訓練の検討を行う。</p> | <p>① 事故防止会議を年20回以上行い、職員の不祥事防止に対する意識が高まったか。</p> <p>② 計画的な防災教育ができたか。</p> <p>② 地域の防災訓練を把握し、本校が具体的に協力できる内容を検討したか。</p> | | | | | |